

あっべっ 食育ネットワーク

～厚別区のさらなる食育推進を

すすめていくために～

札幌市では、平成20年度に「札幌市食育推進計画」を策定しました。

それに伴い厚別区では、平成24年度に、各関係団体との横のつながりをつくるため「食育ネットワーク」を設立しました。

ネットワークの活動により、それぞれの組織が実施している食育について情報の共有や交流をはかり、協力体制のもと、世代間を通じて絶え間ない食育をすすめています。



保育園

大根で漬物作り！
まずは、収穫！！



赤ちゃんから★
日本の伝統もちつきにふれる



園庭の栗を入れて
特製クッキー作り！



お泊り会で
コロコロサラダ作成…



蛙の命をいただく。
真剣に観察中…



わ～人参大きくなった！
おいしそう♡



わかるかな？においと
味の深～い関係



お米とぎに挑戦！
一粒を大切に♡



子どもにとって、食べることは、大きくなるということです。食べたもので体が作られますので、食の安全に十分配慮し、安心して口に出る物を保育園では提供しています。何より、乳幼児期の「食」の在り方は、“心の成長”を支えます。

厚別区には、認可保育所が15園あります。

食育への取り組み方は、保育園それぞれに工夫があります。でも、食への思いは同じです。

(まごころ保育園 園長 中瀬 由美)

幼稚園

幼児期の食育は、食物をおいしく食べる心と体を作ることが大切です。幼稚園では、毎日、思いっきり体を動かして、おいしく食べる体験をしています。また、野菜の栽培をして、どのように野菜が育つかを実際に目で見て、とれたての味を賞味したり、様々な食材を使ってクッキングなどを体験し、食物に触れる活動もしています。

(ひばりが丘明星幼稚園 園長 相良 郁子)

新さっぽろ幼稚園



とれたては、
生が最高！

ひばりが丘明星幼稚園



私たちと
背の高さが
同じだね！



あつべつきた幼稚園



収穫したての
にんじんを
くんくん…

本物の食材で
レストランごっこ



地域の方と
一緒に
焼いもの日



児童会館



さつまいもを植えました。
秋には焼き芋になりました！



ぺったん、ぺったん
いもちづくり



自分で作ったよ！
お弁当♪



みんなで
手打ちうどんを作ったよ！



子育てサロンで枝豆・
じゃがいもを植えました



厚別区内には現在、児童会館とミニ児童会館が14館あります。児童会館では、自分たちで育てた野菜を収穫してみんなで味わったり、季節やクリスマスなどのイベントにあわせたクッキング行事を行うなど、一年を通して各館でさまざまな取り組みをしています。楽しくつくって、楽しく食べながら「食」に対して興味を持ってもらいたいと思い企画しています。ぜひあそびにきてください。

(厚別西児童会館

館長 山田 美奈)

小学校・中学校

みどりの活動（学校農園）



全校朝会での食育の様子



厚別区産のにらを使った
「厚別スタミナ丼」

教室での食指導



厚別区の学校では、

- ・ 献立作成や食に関する指導の中で残量を減らす工夫を重ねる
- ・ 食の大切さを理解し自ら行動できる子どもを育てる
- ・ 食に関する指導の充実を図り、健やかな体と豊かな心を育てる

の3つを視点に児童・生徒の食育を行っております。

（青葉中学校 栄養教諭 小野寺 由希恵）



給食テーブルバイキング

保健センター・食生活改善推進員協議会



離乳期講習会



親子でたのしく！料理教室



子育てサロンで
食育教室



地域の方と、伝達料理講習会



食生活改善推進員協議会では、小・中学校または幼稚園保護者を対象とした料理講習会の場で、空腹のまま登校すると栄養が満たされず脳が活性されないため、学習意欲・集中力・理解力が低下してくると言われていることをお伝えし、早寝早起き、一人寂しく食べるより家族団欒、共に楽しく食べる「共食」の生活習慣づくりをおすすめしております。

(厚別区食生活改善推進員協議会 会長 星見 優子)